

三菱養和国際交流ジュニアフットサル大会

2023 競技規則(ローカルルール)について(ご連絡)

当大会での競技規則は基本的にフットサル競技規則を適用しますが、小学生年代に相応しいルールの適用を大会側にて判断し、競技を進めていきたいと思っております。各チームにてフットサル競技規則をよくご確認いただき、監督、コーチ、選手等の関係者間で事前周知を図られるようお願いいたします。

【大会ローカルルール】

1. 累積ファウルは適用しません。
2. タイムアウトは適用しません。
3. 交代の手続きによる違反は警告としません。(違反を繰り返した場合や故意な違反を除く)
4. 「第3種以下の競技会におけるフットサル競技規則」は適用しません。
(オーバースロー、パントキックはOKとします。)
5. ゴールキーパーへの味方選手によるパスについては、サッカーのルールと同様とします。
6. 競技者の人数は、5～6年生の部 6人制とします。
7. 試合時間は20分のランニングタイムです。(10分ハーフ ハーフタイム5分)
8. 選手登録は15名です。

※上記の大会ローカルルール以外は、フットサル競技規則 2022/23 を適用します。下記 JFA ホームページよりご参照ください。 <https://www.jfa.jp/laws/#futsal>

【フットサル競技規則のポイント】

- ◇ボールがタッチラインを割った場合、スローインではなくキックインで再開となります。キックインの場所はタッチラインを越えた地点のタッチライン上からとなります。
- ◇ボールがゴールラインを割った場合、ゴールキックではなくゴールクリアランス(スローイング)となります。ゴールクリアランスから直接得点することはできません。
- ◇オフサイドはありません。
- ◇交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず、いつでも行うことができる。競技者と交代要員が代わる場合、次の条件が適用されます。
 - ・交代して退く競技者は、ピッチから出るにあたり、主審・第2審判いずれからの承認を得る必要はない。
 - ・主審・第2審判は、交代要員がピッチに入るために許可を与える必要はない。
 - ・交代要員は、交代して退く競技者が出た後に、ピッチに入る。
 - ・交代要員は、自分のチームの交代ゾーンからピッチに入る。
- ◇フリーキック・キックイン・コーナーキックで守備側選手が離れる距離は5m以上です。(キックオフは3m以上)
- ◇スパイク(取替え式・固定式共)は使用不可です。トレーニングシューズ又は、運動靴を使用してください。
- ◇出場選手は必ずすね当て(シンガード)を着用してください。

※注 ハーフタイムでのベンチの入れ替わりはいたしません。